

15 広域行政

(2) 現計画の検証

施策	主な取り組み	進捗状況	問題・課題	今後の見通し、方向性
広域事業の推進	広域による効果的な行政活動の推進	国や道に対しての要望活動。協議会事業の参加。	各自治体とも広域連携の必要性を感じていないように思われる。	効果的な広域連携を推進するため、今後とも関係自治体と足並みを揃えた中で事務事業を進めていきたい。
市町村合併の検討	市町村合併についての調査、研究	特になし	合併の必要性の意義。各自治体の住民感情の相違。	平成の合併事業は収束したことから、しばらくは取り組みがないものと解します。

(3) 意見、提案

☺ : 小学生 ⚙ : 中高生 ♀ : 育児ママ 卍 : 自衛隊 ㊦ : 高齢者 ● : 町民 ○ : 職員

- オホーツク州（仮称）建国準備。人口減少の中生き残ってゆくために北見を中心とした広域連携のあり方を模索する話し合いの場を創らなければならない。商業・娯楽地区や居住区といった住み分けが必要であり、そのためのインフラ整備計画を作成すべき。